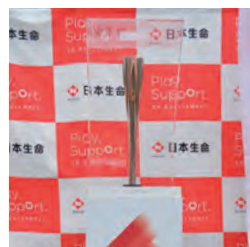


希望の光がやってきた!

◎東京 2020 オリンピック聖火展示イベント



11月23日、日吉夢産地で「東京2020オリンピック聖火展示イベント」が開催されました。

オープニングセレモニーでは、伊予市出身のオリンピックである武田大作さんが出席。武田さんによるオリンピックの思い出や聖火にまつわるスピーチのほか、武田さん、兵頭町長、鬼北町夢²大使によるフォトセッションが行われました。

また、会場には、聖火リレーパートナーである日本生命とENEOSが記念撮影のできるブースを出展。聖火トーチや聖火リレーのランナーが着用するユニフォームなどが展示されました。

聖火が展示されたのは2時間というわずかな時間。しかし、会場には約600人の人たちが訪れ、家族や友人と記念撮影をするなど、オリンピックの聖火を直接見るというまたとない機会を楽しんでいました。



等妙寺の奥深い歴史を学ぶ

◎奈良山等妙寺の至宝と国史跡等妙寺旧境内展



11月14日、愛媛県歴史文化博物館で「奈良山等妙寺の至宝と国史跡等妙寺旧境内展」が始まり、開催記念講演会が併せて開催されました。

講演会は、日本山岳修験学会理事の山本義孝さんが「山岳霊場奈良山の世界観を探る」と題して講演。また、展示会では、等妙寺にまつわる仏像や仏画、等妙寺旧境内の調査で発掘された土器などが展示されました。中でも「木造菩薩遊戯坐像」は60年に1度しか開帳しない秘仏。今回、等妙寺開基700年を記念し、特別開帳されました。

楽しいアウトドアとおいしいジビエ

◎「成川溪谷でジビエ体験」イベント



11月22日、成川溪谷休養センターで「成川溪谷でジビエ体験」イベントが開催されました。

「BBQ侍 肉本龍馬」こと沖野克成さんが講師として参加し、古風な言葉遣いを交え、参加者を笑わせながら、まきの組み方やたき火のマナーなどを教えました。参加者は、火打石のような着火アイテムを使った火起こしや、空き缶を使った炊飯などのアウトドアを体験。最後には、鹿肉入りのフランクとアヒージョに舌鼓を打ち、ジビエの魅力を満喫していました。第二弾を3月13日に開催する予定です。